

パーフェクトアイ ハイバックシート

ECE R 44/04
UNIVERSAL
9-36kg
E4
044630

保証書
付

MC-228 取扱説明書

ご使用前には安全のために必ずお読みください。

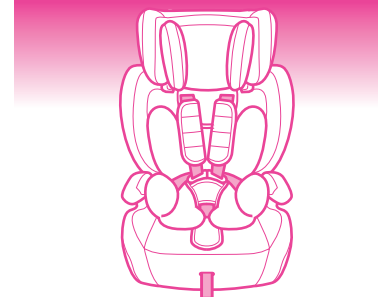
- 本装置は「汎用」年少者用補助乗車装置です。本装置は車両で一般的に使用するものとして、規則第44号の04改訂シリーズに基づいて認可されており、一部を除き大抵の車両に適合します。
- 車両製造者の車両ハンドブックに当該車両がこの年齢層向けの「汎用」年少者用補助乗車装置を搭載できると明記されていれば、装置が正しく取り付けられることはほぼ確実です。
- 本装置は、3点式巻取装置付座席ベルトを装備している座席にのみご使用できます。(2点式シートベルトの座席にはご使用できません。)
- ご不明な点は、お買い上げの販売店または、(株)シーエー産商までお問い合わせください。

本装置をご使用いただけるお子様の目安

チャイルドシート

〈グループI〉

車両のシートベルトで本装置を固定、
本装置のベルトでお子様を拘束します。



〈適応体重〉

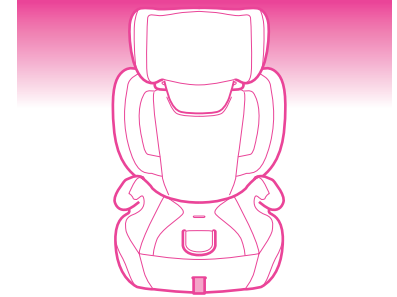
9kg以上 18kg以下

- 年齢の目安…1歳頃～4歳頃
- 身長 of 目安…75～100cm以下

ハイバックシート

〈グループII,III〉

本装置のベルトを取り外し、車両の
シートベルトでお子様を拘束します。



〈適応体重〉

15kg以上 36kg以下

- 年齢の目安…3歳頃～11歳頃
- 身長 of 目安…95～138cm以下

※「年齢・身長 of 目安」は、あくまでも「目安」です。体重条件を満たしていないお子様は、ご使用になれません。
※車両の進行方向に対し、必ず前向きに取り付けてください。(横向きや後向きでは取り付けられません。)

本革シートの車両は、シートが傷むおそれがありますので、そのまま本装置を取り付け
ないでください。取り付ける場合は、保護シート等を敷いてからご使用ください。(別売)

MC

株式会社 **シーエー** 産商

本社/〒480-0201 愛知県西春日井郡豊山町大字青山字東栄51
TEL.0568-28-5333 FAX.0568-28-5340

ご利用にあたって

本書を読んでいただくためのポイントマークについて

警告

事故につながったり、生命の危険、重大な傷害のおそれがある事を記載しています。

注意

安全のため、ご注意ください。いただきたい事を記載しています。

補足

より安全・快適にご利用していただく上で、知っておいただきたい事を記載しています。

警告 〈取り付けできない座席〉

- シートベルトがついていない座席
- チャイルドシートで運転に支障をきたす座席
- 2点式シートベルトがついている座席
- 横向き・後向きの座席
- エアバッグがついている座席

取り付けできるシートベルト

〈ELR式シートベルト〉…緊急ロック式ベルト巻き取り機能付シートベルト
ゆっくり引き出すと自由に入ります。急に引き出したり急ブレーキ等のショックが加わるとロックするシートベルト。

〈AELR式シートベルト〉…チャイルドシート固定機能付シートベルト
すべて引き出した後で巻き戻すと、チャイルドシート固定機能がはたらき、それ以上伸びなくなるシートベルト。(シートベルトをすべて巻き戻すと解除される)

〈NLR式シートベルト〉…非ロック式ベルト巻き取り機能付シートベルト
ロック機能がなく、すべて引き出して長さを調整するシートベルト。

〈ALR式シートベルト〉…自動ロック式ベルト巻き取り機能付シートベルト
引き出す途中で止めると、ベルトが自動ロックされ引き出せなくなるシートベルト。

〈マニュアル式シートベルト〉
巻き取り装置のない3点式シートベルト。

取り付けできないシートベルト

〈腰ベルトに付いたELR式シートベルト〉
腰ベルト側にELRが付いているシートベルト。

〈2点式シートベルト〉
肩ベルトがない腰ベルトのみのシートベルト。

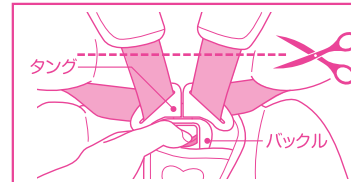
〈パッシブシートベルト〉
前部座席に座りドアの開閉により、自動的に装着・解除されるタイプのシートベルト。

警告

- ①本装置は『取扱説明書』通りに取り付けてください。
- ②車両のシートベルトや座席の種類・形状により、『取扱説明書』通りに取り付けできない場合は、使用しないでください。
- ③本装置のベルトが緩んだ状態で使用しないでください。ベルトに緩みがあると、首に巻き付き窒息するおそれがありますので、必ず正しい長さでご使用ください。
- ④お子様がバックルのボタンを押してベルトを外したり、ベルトから抜け出ないように、時々ロック部分の確認をしてください。
- ⑤車両のシートベルトや本装置のベルトを、傷つけないように注意してください。傷ついた場合、衝撃時に十分な効果が得られない場合がありますので、使用しないでください。
- ⑥衝突等により本装置が強い衝撃を受けた場合、破損の可能性がありますので使用しないでください。
- ⑦拘束機能に影響を与えるおそれがありますので、本装置のカバー・クッション・ベルト類・発泡材等を外して使用しないでください。
- ⑧お子様を本装置に乗せてセットする際、骨盤が腰ベルトで固定されるように低い位置で着用し、肩ベルトもお子様に合わせて、適切な位置で拘束されるようにしてください。
- ⑨走行中のお子様の乗せ降ろし(乗り降り)はしないでください。
- ⑩本装置の取り付け後、車両の座席の移動や調整をしないでください。固定が緩む可能性があります。
- ⑪本装置の部品やベルト等を鋭利なもので傷つけないでください。切れたり欠けたりしていると機能が正常に働かない場合があります。
- ⑫お子様を乗せたまま車両から離れないようにしてください。不慮の事故につながるおそれがあります。
- ⑬本装置を屋外に放置しないでください。日光や雨などで機能を損ねる原因になるおそれがあります。

注意

- ①本装置は車両専用ですので、車両以外での使用はしないでください。
- ②本装置に日光が当たりますと、熱くなってお子様がやけどをするおそれがありますので、大人が金属部分・樹脂部分に触れて熱くなっていないかを確認してからご使用ください。
- ③お子様が転倒する危険がありますので、本装置の上で立ち上がったり、中腰にさせないようにしてください。
- ④本装置のバックルや可動部分に水やジュース等をかけないでください。部品の故障につながります。
- ⑤車両内に傷害を与える可能性のあるものを放置しないでください。万一の際に、お子様や同乗者がけがをするおそれがあります。
- ⑥本装置にお子様を乗せない時でも、安全のため必ず車両のシートベルトで固定してください。衝突時や急ブレーキをかけた際、本装置が移動してけがをするおそれがあります。
- ⑦本装置が車両の座席やドアに挟まれたりしないように注意してください。
- ⑧肩ベルト調節ストラップを上引っ張ると、肩ベルト調節金具が破損するおそれがあります。



〈緊急時のご対応について〉

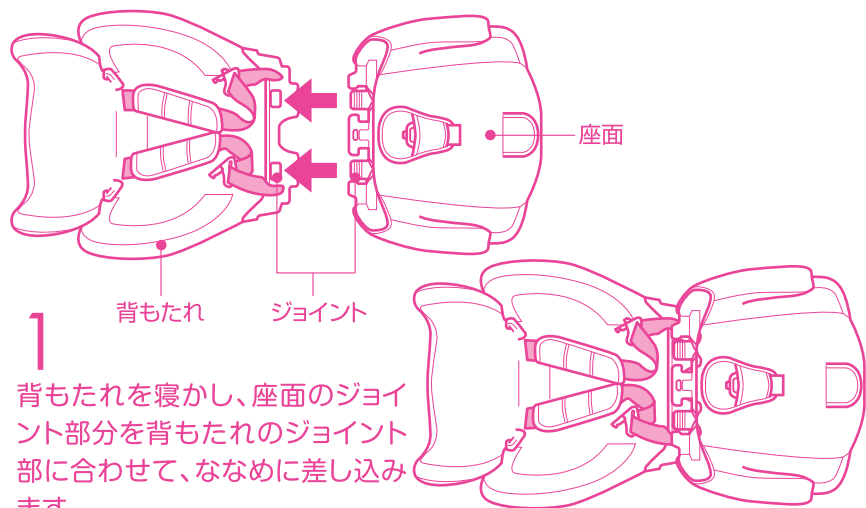
緊急時は慌てず速やかにお子様を救出してください。バックルボタン(赤いボタン)を下に押し下しても、タングがバックルから解除できない場合は、本装置のベルトを、はさみ等で切ってお子様を降ろしてください。



チャイルドシートとしての使い方

グループI：(適応体重)9kg以上18kg以下

背もたれと座面の取り付け方

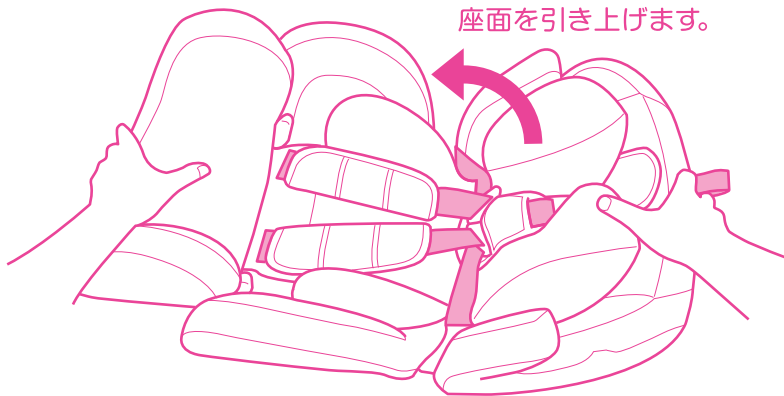


1

背もたれを寝かし、座面のジョイント部分を背もたれのジョイント部に合わせて、ななめに差し込みます。

2

背もたれと座面をしっかり持って、座面を引き上げます。



※持ち上げるときにスムーズに上がらない場合は、再度確実に差し込んでから引き上げてください。無理に引き上げると破損のおそれがあります。

5

取り付け方

1

本装置を車両の座席に置き、本装置の背もたれと車両の座席との間に大きな隙間がなく接していることを確認してください。また、ぐらつきがなく安定していることを確認してください。

※本装置に車両のヘッドレストが干渉して隙間ができる場合、車両のヘッドレストを取り外してください。車両のヘッドレストが取り外せない座席には取り付けできません。



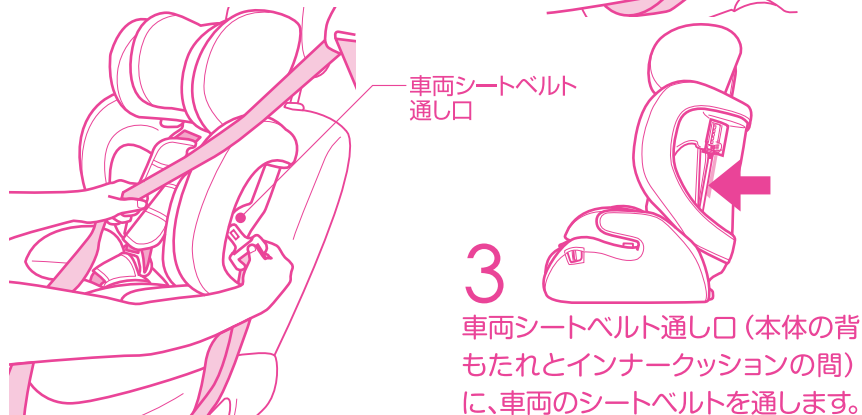
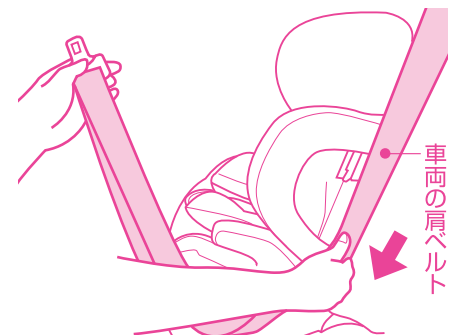
注意
車両の座席の背もたれと本装置との間に隙間がないようにしてください。

2

車両のシートベルトを目一杯引き出してください。

補足

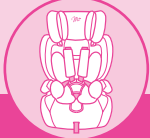
車両の肩ベルトが巻き戻らないように、注意しながら取り付けをしてください。



3

車両シートベルト通し口(本体の背もたれとインナークッションの間)に、車両のシートベルトを通します。

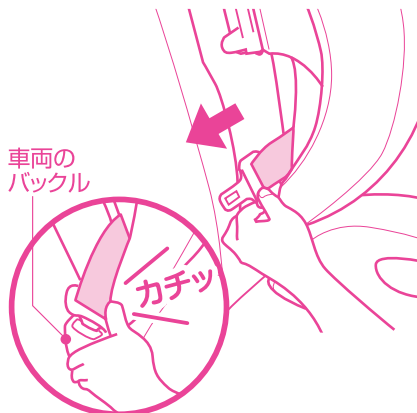
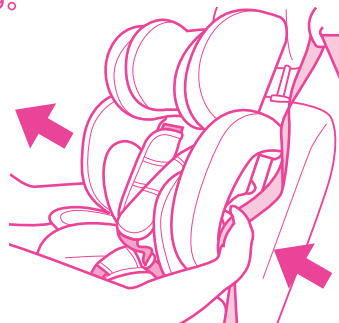
6



取り付け方

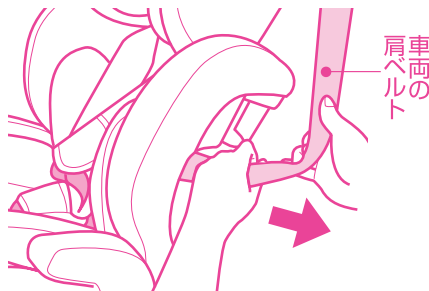
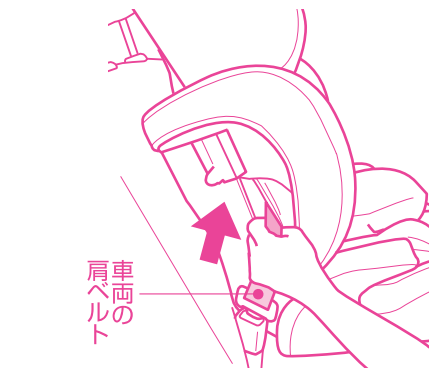
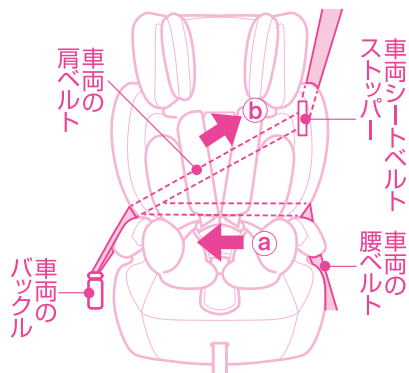
4

車両シートベルト通し口に通した車両のシートベルトを、反対側に引き出して車両のバックルにセットします。



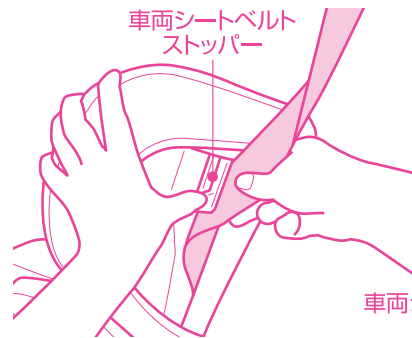
5

車両の腰ベルトを引っ張り(①)、車両の肩ベルトを巻き戻して(②)シートベルトを緩みをなくします。



7

車両シートベルト
ストッパー

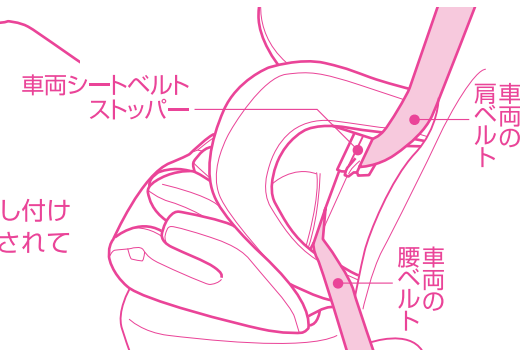


補足

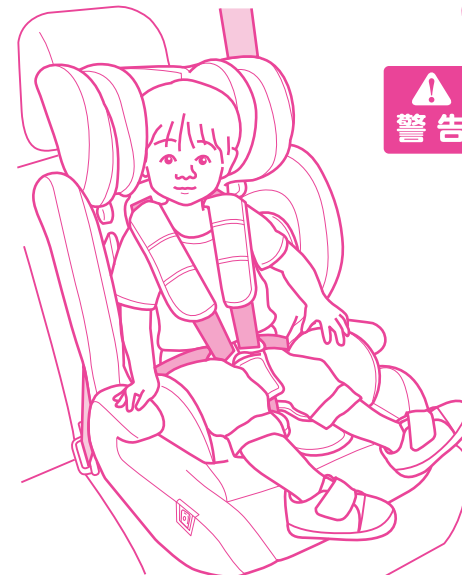
本装置を車両の背もたれに押し付けぐらつきがなく、しっかり固定されていることを確認してください。

6

車両のシートベルトがピンと張るように巻き戻し、車両の肩ベルトを車両シートベルトストッパーで固定してください。



上記の内容を満たしていない状態で使用しないでください。本装置の機能が十分に発揮せず危険です。

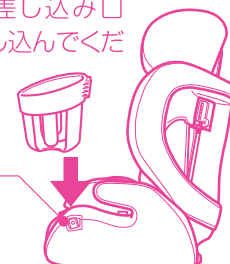


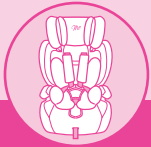
8

カップホルダーの取り付け方

左右いずれかのカップホルダー差し込み口に押し込んでください。

カップホルダー
差し込み口



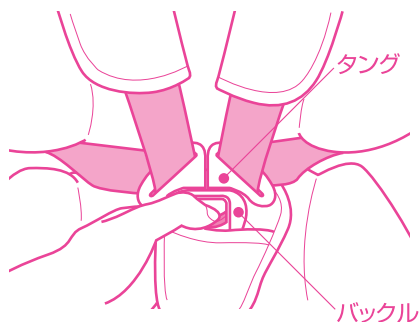


バックル・タングの使い方

1

バックル中央にある赤いボタンを押し、タングをバックルから解除します。

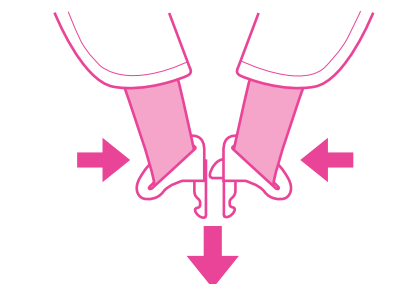
お子様が座れるように、タングを左右に開き、バックルを前に倒します。



2

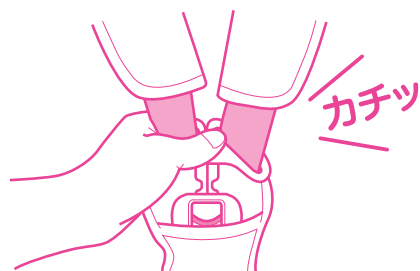
お子様を座らせ、左右の肩ベルトの長さを均等にしてから肩ベルトを掛けてください。

図のように左右のタングをしっかりと合わせます。



3

タングをバックルに「カチッ」と音がするまで差し込みます。



※ベルトのフィット具合が悪い場合は再度、次頁「肩ベルトの調節」を参照して調節してください。



バックルとタングをセットした際「カチッ」と音がしたことを確認してください。

チャイルドシートとしての使い方

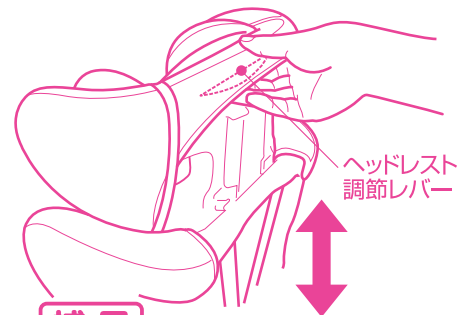
グループ I: (適応体重) 9kg以上18kg以下

ヘッドレスト・肩ベルトの調節

〈ヘッドレスト〉

ヘッドレスト調節レバーを持ち上げて、ヘッドレスト・肩ベルトを上下させることができます。

お子様の体に合った位置に調節してください。



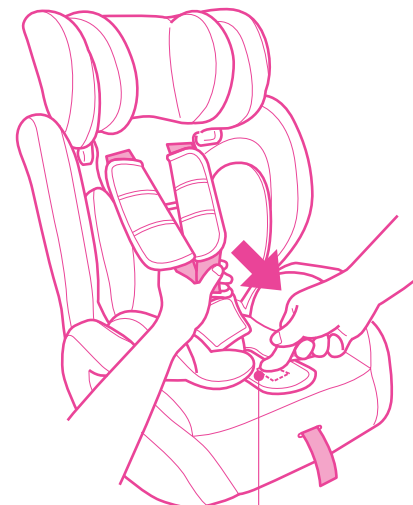
補足

肩ベルトの高さがお子様の肩の位置と同じか、やや高くなっている位置に調節してください。

〈肩ベルト〉

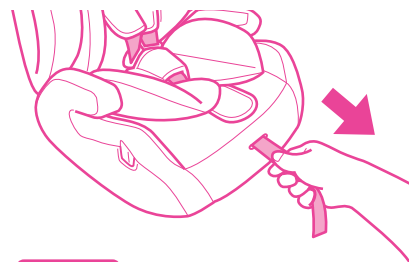
●肩ベルトを緩める

肩ベルト調節ストラップを引き出しすぎた場合は、肩ベルト調節金具を押しながら、左右の肩ベルトを手前に引いてください。



●肩ベルトを締める

肩ベルトの高さの調節ができましたら、肩ベルト調節ストラップを手前に引っ張りお子様を拘束します。



補足

肩ベルトの調節の目安は、お子様の肩と肩ベルトの間に指が1本入る程度に調節してください。

ハイバックシートとしての使い方

グループⅡ,Ⅲ:《適応体重》15kg以上36kg以下

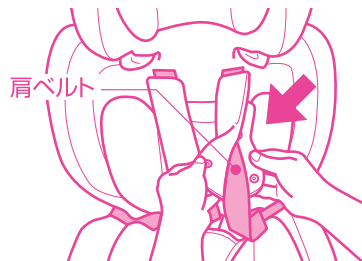
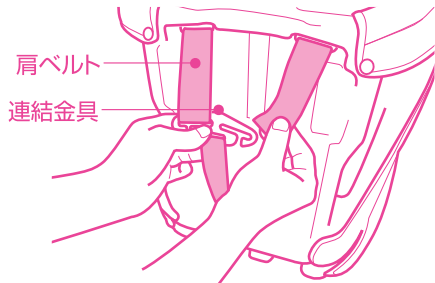
ベルトの取り外し方

肩ベルト・バックルベルト・クッションを取り外してご使用ください。

〈肩ベルト〉

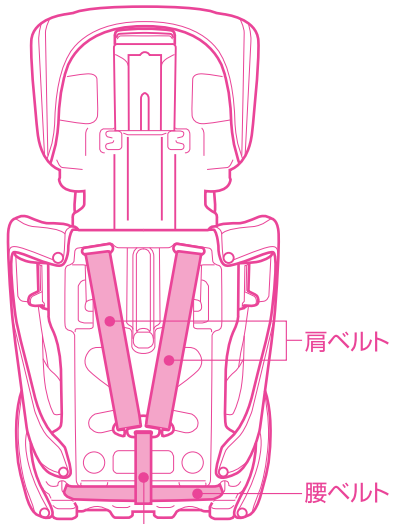
本装置の背面にある連結金具から肩ベルトを取り外します。

肩ベルトカバーのフックを外して本体から肩・腰ベルトを引き抜いて取り外してください。



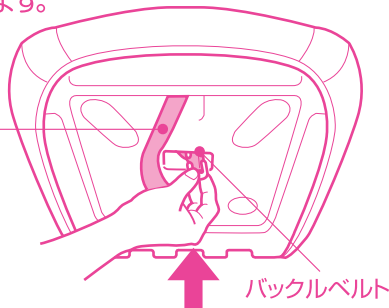
〈バックルベルト〉

本装置の底面にある取付金具・バックルベルトを、座に通して取り外します。



肩ベルト調節ストラップ

肩ベルト調節ストラップ



バックルベルト



注意

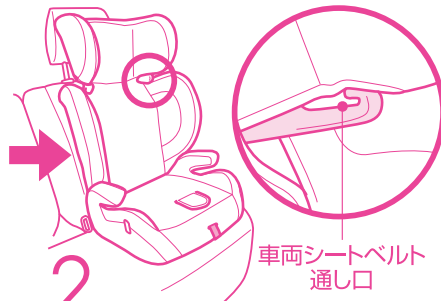
再度チャイルドシートとして使用される場合は、肩ベルト調節ストラップは引き抜かず、小さく折りたたんでください。

11

取り付け方

1

本装置を車両の座席に置き、本装置の背もたれと車両の座席との間に大きな隙間がなく接していることを確認してください。また、ぐらつきがなく安定していることを確認してください。

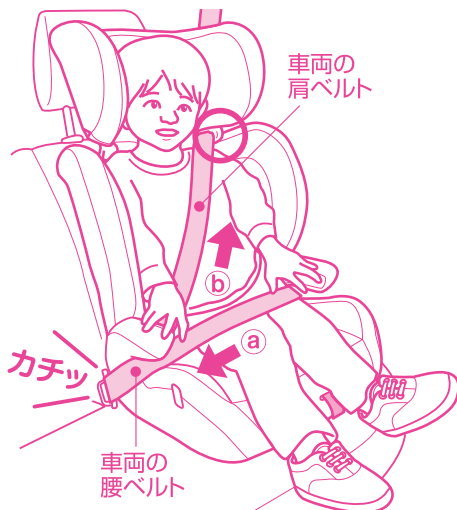


2

お子様を深く座らせ、車両シートベルト通し口に車両の肩ベルトのねじれがないように、お子様の首に掛からないように注意して通してください。

3

車両の腰ベルトがお子様の腰骨の低い位置にかかるように、タンゴとバックルをセットします。バックルが、「カチッ」と音がするまで差し込みます。



4

車両の腰ベルトを引っ張り (a)、車両の肩ベルトを巻き戻して (b) シートベルトの緩みがないように確実に装着してください。



注意

お子様の腕を車両のシートベルトで挟まないように、車両のシートベルトの上になるようにしてください。

12

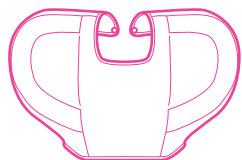
各部のお手入れ

カバー・パット・クッション・本体

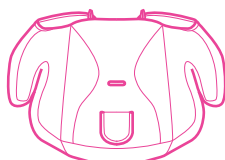
●カバー・パット・クッション



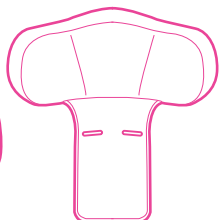
中性洗剤を使い、手洗いしてください。
塩素系漂白剤は色落ちしますので、使用しないでください。
風通しのよい日陰で干してください。
しっかり乾くまで使用しないでください。
アイロンがけはしないでください。



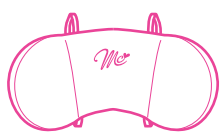
背カバー



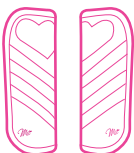
座カバー



ヘッドレストカバー



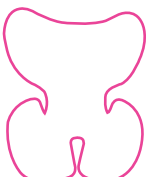
ヘッドクッション



肩ベルトパット



バックルパット

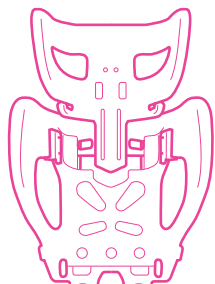


インナークッション

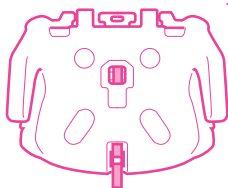
●本体・バックル・ベルト・金具



乾拭き、またはよく絞った布で水拭きしてください。
風通しのよい日陰で干してください。
しっかり乾くまで使用しないでください。



本体(背もたれ)



本体(座面)

タンク・バックル



取付金具



肩・腰ベルト



ウレタンシート



カップホルダー

パーフェクトアイ ハイバックシート

保証書

保証期間：お買い上げから1年間

※お買い上げ時に、**お客様名・お買い上げ日・販売店名**をご記入ください。
もしくは**お買い上げレシート**を添付してください。
※本保証書は**再発行致しません**ので、紛失しないようご注意ください。
※万一不具合等が発生した場合、メーカーの責任によるものは無償保証とさせていただきますが、お客様の責任によるものは保証いたしかねます。

お買い上げ年月日	年 月 日		
商品名	パーフェクトアイ・ハイバックシート		
お客様	〒	-----	
	ご住所	-----	
		TEL()	-----
	お名前	-----	
販売店	〒	-----	
	ご住所	-----	
		TEL()	-----
	販売店名	-----	